



334複合地区スローガン  
輝く未来へ進化する  
ライオニズム・ウィサーブ

334-B地区スローガン  
“次なる100年へのバトンタッチ”  
笑顔で地域と連携・ウィサーブ

岐阜西ライオンズクラブスローガン  
青少年に夢を！ウィ・サーブ ウィ・スマイル

2018年 6月 第一例会 871回  
6月12日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

### 例会プログラム

第871回 通常例会

「例会」 司会 L.伊藤(正)  
1 開会ゴング 会長 L.山田  
2 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱  
3 ゲスト及びビジターの紹介  
4 慶祝行事(誕生祝) L.山田  
5 会長挨拶 L.山田  
6 スピーチ  
「334複合地区  
次世代リーダー研修会に参加して」 L.河野

### < 食 事 >

7 幹事報告 L.堀  
8 各委員会報告  
9 テールツイスター登場 前TTL.井ノ浦  
10 出席報告 出席大会委員 L.後藤(さ)  
11 会計報告 会計 L.大橋  
12 閉会ゴング L.山田

### 会長・幹事報告

第871回 幹事報告

- <代議員総会決議事項>  
①次年度334複合地区スローガン  
『「We Serve」前向き思考で真の奉仕と大きな感動』  
②複合地区会費を1ヶ月270円(複合地区大会費50円、  
複合地区運営費140円、日本ライオンズ賛助会費80円)  
と定める
- 6月6日(水)第5回リジョン役員会が大垣フォーラムホテルに  
於いて開催され、ZCL.水田、ZCAL.杉野、事務局の3名が  
出席致しました。
- ぎふ犯罪被害者支援センター協力金として、会員一人  
300円×49名=14,700円を拠出致しました。
- 6月5日(火)準備理事会がホテルグランヴェール岐山に於  
いて開催され、次期理事、委員長15名が出席致しました。
- 6月12日(火)次期YCE委員長会議が岐阜グランドホテル  
に於いて開催され、次期YCE委員長L.岩田が出席しており  
ます。
- 6月13日(水)岐阜県図書館多目的ホールにおいて、岐阜  
県青少年育成県民会議 平成29年度感謝状贈呈式が執  
行されます。ZCL.水田が出席し拝受致します。
- <第3回市内9LC会長幹事会報告事項>  
①ライトダウンキャンペーン・・・6月21日(木)夏至、  
7月7日(土)七夕、午後8時から10時までの2時間程度

### 会計報告

ドネーション	7人	金額	40,000円
ファイン	1人	金額	3,000円
Boxファイン		金額	円
合計	8人	金額	43,000円

### 出席報告

会員数	49人
出席数	40人
出席率	81.6%

### 次回例会案内

日時: 6月26日(火)18:00から  
場所: ホテルグランヴェール岐山  
例会名: フィナーレ例会

### 慶祝行事

誕生祝	6日 L.日比野晃一	11日 L.井ノ浦 健
	14日 L.伊藤 正樹	28日 L.志智 慈朗
	30日 L.和田 淳	

会長挨拶

会 長 L.山田 敏夫

本日の例会にご出席賜りありがとうございました。本年度も6月26日のフィナーレ例会を残すのみとなりましたが、振り返ってみますと、昨年の1月頃から1年6ヶ月にわたってライオンズの用務に費やしてきました。大変に長期間でした。その中でも、税理士会の大事な研修を名古屋で受けられなくて、静岡市で同じような科目の研修が東海税理士会で開催されることを聞きまして、早朝より静岡商工会議所まで行って受講してきたことがありました。今年の地区年次大会、複合地区年次大会ともに三重県津市で開催されましたので、近くて助かりました。昨年は高山市での地区年次と、長野県松本市で複合地区の大会があり、1泊して参加を致しました。

残り1回の例会、皆様のご協力をお願い致します。



特別記事

「334複合地区次世代リーダー研修会」に参加して

L.河野 秀明



3月17日土曜、18日日曜、名古屋で行われました、334複合地区次世代リーダー研修会に参加させていただいたご報告、感想をスピーチさせていただきます。

ZCからお誘いをいただきまして、入会5年以内のメンバーが対象の研修会ということで、次期の幹事予定者としては、ライオンズクラブを知る上でいい機会かなと思ひ、何も分からないまま参加をさせていただきました。

研修の項目は、ライオンズクラブの歴史や現状の課題、これからの目標・方向性など先輩ライオンズメンバーの講師の皆さんから熱く語られ、ライオンズクラブを知る上で、私の中では大きな成果があったように思います。

ワークショップでは、ライオンズクラブの今日的テーマである、会員増強や退会防止、あるいは楽しい例会、どんなリーダーが理想か・・・と4つのテーマが一つずつ出され、テーブルごとに討議をしましたが、どこのライオンズクラブでも会員の増強と退会の防止について悩んでおられることが分かりました。

この会員増強や退会防止を考える中で重要なキーワードが「変革を恐れない」「わくわくとするライオンズクラブ作り」というお話がありました。時代に合わせた例会作り、やアクトを考える。楽しい例会やアクト、有意義な例会やアクトを考える。社会奉仕を前面に立て、楽しい・わくわくする活動、ほんとに困っている人々に温かい手を差し伸べるような活動をしていけば、新しい会員が増え、退会者もいないであろうといわれました。私もボランティア活動をいろいろな地元でさせていただいていますが、常々言っていることは、楽しくなければ活動は続かないということであり、活動のどこかに、楽しさや、やりがいとか、後の一杯のお楽しみを入れ込んで、ちょっとした気配りを折り込んで企画運営しています。同じ考え方なんだと思いました。

会員拡大や退会防止の話の中で、ライオンズクラブに求めるステータスとはなんだろうか・・・という問いかけに、講師の方から、「奉仕がステータスだ」といわれました。確かに研修を振り返ると、いつも「奉仕」という言葉が出てくる。でも、奉仕がステータスとは何なのだろうか・・・いろいろ考えるととても奥深い言葉だなと思いました。

ライオンズクラブは今年で101年、世界中のクラブメンバーが一生懸命に奉仕の活動を続けてきた。世界の人々に喜んでいただき、実績を積み、信頼を得てきた。その歴史がこのライオンズクラブのマークに、またこのバッジに込められています。今も、同じこのバッジを付けた多くのメンバーがさまざまな奉仕活動を行っています。入会する場合には、理事会で承認を受けるわけですが、入会を承認する側も、入会する側も、それぞれにいただくライオンズクラブのバッジに込めた奉仕の歴史や信頼に応える責任があると思います。それが脈々と100年間続けてきた奉仕の活動が我々のステータスとなっているのではないかと感じました。

ライオンズクラブは100年を経過し、新たな100年に向けスタートしました。次期ガバナーのスローガンの中に「原点回帰」がテーマとして言われていますが、まさに「ライオンズクラブは奉仕することに存在する」そんな原点を再度見つめなおし、手を取り合ってクラブ活動に邁進し、新たな100年の歴史を刻んでいくことが求められているのだと感じました。今回の研修会は大変有意義な研修会だったなと思います。大変よい機会を与えていただきましてありがとうございました。

## 誕生祝

6日 L.日比野晃一      11日 L.井ノ浦 健  
14日 L.伊藤 正樹      28日 L.志智 慈朗  
30日 L.和田 淳

おめでとうございます。



## 第64回 334-B地区年次大会



5月20日(日)第64回334-B地区年次大会に、代議員としてZCL.水田、ZCAL.杉野、前会長L.志智、会長L.山田、第一副会長L.広瀬(恵)、幹事L.堀、会計L.大橋、次期幹事L.河野の8名が、一般として新会員L.寺田が参加しました。クラブに対してガバナーズアワード「LCIF 貢献優秀賞」「青少年健全育成・ライオンズクエスト優秀賞」の2つをいただきました。個人表彰 会員増強銀賞L.志智慈朗、L.山田敏夫、L.堀 哲也の3名がいただきました。また、ZCL.水田が国際会長感謝状をいただきました。

## 第64回 334複合地区年次大会



6月3日(日)第64回334複合地区年次大会が三重県津市産業スポーツセンターサオリーナ&メッセウイング・みえに於いて開催され、ZCL.水田、ZCAL.杉野、会長L.山田、次期幹事L.河野の4名が出席しました。

